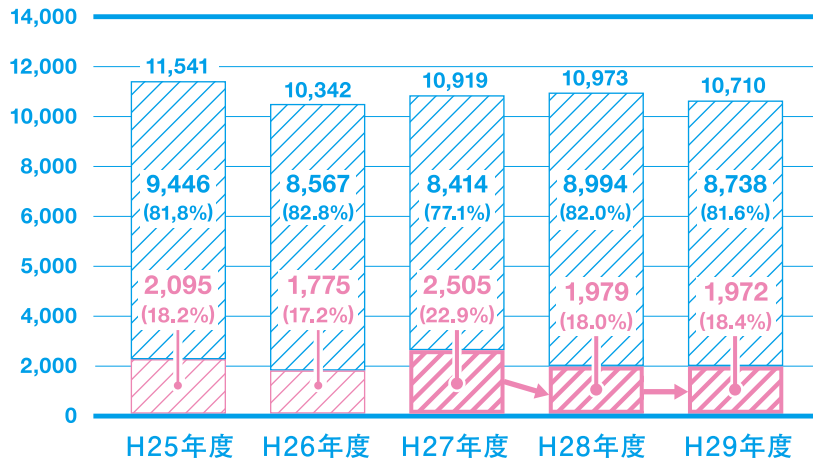


雨の日は事故が4倍に増加！

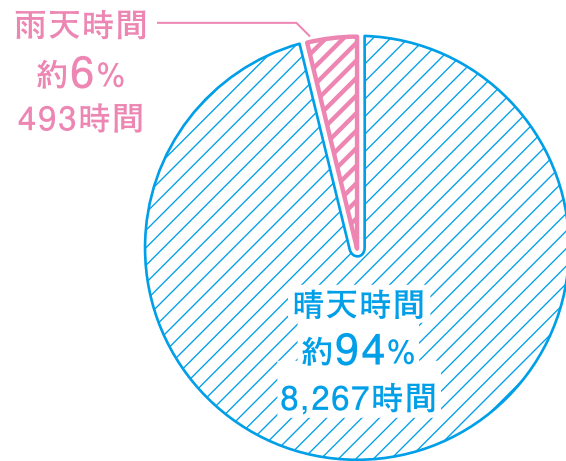
首都高速道路における交通事故発生件数の推移



平成29年度は平成27年度、平成28年度と比較すると200件以上減少しており、雨天時間においては平成29年度は雨天時間の多い平成27年度と比べて減少しています。

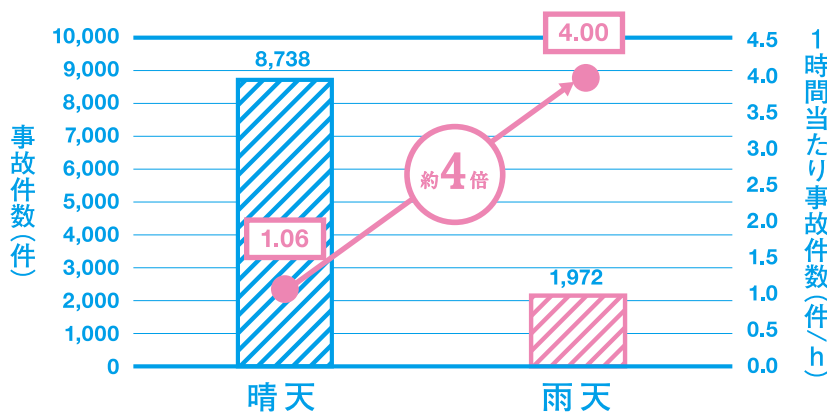
平成29年度を例にとると、雨天時間は年間総時間の約6%程度であるにもかかわらず、雨天時に発生した交通事故件数は総交通事故件数の18.4%！  
様々な状況の変化により、雨天時には晴天時と比較し交通事故が非常に発生しやすい状況にあるといえます。

H29年度の晴天・雨天時間の割合



雨天時間…1mm以上の降雨時間 ※東京管区気象台調べ

首都高速道路 晴天・雨天別の事故件数の比較



晴天時に比べ、雨天時は1時間あたりの事故件数が  
**約4倍!**  
(H29 首都高速道路 調べ)